青山地区地区計画チェックシート

○地区の確認

□戸建専用住宅地区　□戸建住宅地区　□共同住宅地区

○建築物の用途の制限

□専用住宅　□兼用住宅（用途：　・兼用面積　㎡）
□以外（診療所・集会所・交番等）　□共同住宅　□附属建築物

○敷地面積の最低限度

面積計算はあるか？（□敷地　□建築　□延べ）
□165 ㎡以上（敷地面積　㎡）
建築面積（　㎡）　〔□建ぺい率（　≦40%）〕
延べ面積（　㎡）　〔□容積率（　≦80%）〕　□兼用部分（　<50%）

○建築物の高さの最高限度

□図面に記載　（□最高高さ　□軒高さ）
□10m 以下（最高高さ　m）　□7m 以下（軒高さ　m）

(参)外壁面の後退距離

□図面に外壁からの距離の記載は？　□1.0m以上（　m）
□緩和規定適用（□外壁・中心線の長さ 3m 以下　□物置等【軒高さ 2.3m 以下・A=5 ㎡以下】）

○現状地盤の変更

□現状地盤高さの変更あり（0.5m＞　m＞0.1m）
□変更理由の妥当性は？　□横断切盛図（２方向）
□進入路部分の切下げあり
□隣接地への影響は？（　無　・　有　【対策：　】）

○垣または柵の構造（道路側）

□外構図面　（□変化ごとの断面図　□道路側からの正面図（高さの記載）　□構造の記載）

□土留擁壁の設置（建築物の荷重が架かっている）
□構造（　）　□地震に対する強度　□意匠（　）

□道路側囲障（□高さ　m≦1.8m　□生垣）
目隠し部分（□高さ　m≦1.2m　□構造：　□意匠：　）
ﾌｪﾝｽの構造（□ｶﾀﾛｸﾞ　□透過率 25%程度以上　□保持部分の面積 1/3 以下）